

平成30年6月22日(金)

- 平成30年6月21日(木) 日野川河川事務所においてCCTVカメラ映像共有訓練を実施しました。
- 国土交通省中国地方整備局では、地震発生直後の初動時において、災害発生直後の情報収集・連絡及び通信の確保等の確かな対応を確認することを目的として、以下のことを念頭に置き訓練を行いました。
  - ・ 災害発生直後の被災情報については、概括的な情報を含めて多くの情報を迅速、且つ広域的に収集共有し、被害規模の早期把握を行う。
  - ・ CCTVカメラ(広域監視カメラを含む)の適切な選定と操作の確認を行う。
- 日野川河川事務所においては、訓練想定箇所として①車尾水位観測所(国道9号、市街地部)②日野川堰左岸(河川重要施設、山陰道)③日野川河口(皆生海岸沿岸、海岸施設)④大山二の沢(伯耆町日光地区、砂防施設)の4箇所を選定し訓練に備えました。
- 本訓練を踏まえて、あらためて個々の役割を確認するとともに、訓練を通じて確認された課題を整理し、地震発生に備えていきます。

## 訓練状況

